

令和6年6月20日

報道機関各位

長岡市総務部庶務課長



戦争の悲惨さと平和の尊さを伝える 第2回「長岡空襲の体験を聞く会」を開催

昭和20年8月1日、県内で唯一、大規模空襲の被害にあった長岡市は、その史実を後世に伝えるため、今年度2回目の「長岡空襲の体験を聞く会」を開催します。

長岡戦災資料館では、「長岡空襲の体験を聞く会」を平成15年の長岡戦災資料館の開館当初から実施しており、長岡空襲体験者の平和への思いや目にした当時の惨禍を伝え続けています。

年々、空襲体験者が少なくなり、次の世代への記憶の継承が課題となるなか、今回の「長岡空襲の体験を聞く会」では、ひとつの手段として朗読による体験講話に取り組みます。

つきましては、下記のとおり概要をお知らせしますので、周知にご協力いただくとともに当日はぜひ取材くださいますようお願いいたします。

長岡空襲の体験を聞く会

- 日時** 6月22日（土）午後1時30分～3時30分
- 会場** 長岡戦災資料館3階 学習室（長岡市城内町2-6-17）
- 語り手** こしお しょういち
古塩 正一さん
かとう ひろひさ
加藤 博久さん（朗読家・つどい言の葉 主宰）
- ※空襲体験者・新井淳夫さんの体験談及び「おかあさんの木」の朗読をピアノ演奏とともに伝えます。
- その他**
- ・参加について、事前申込み不要、参加料無料です。
 - ・同会場にて長岡空襲体験画展を開催中です（6月23日まで）。

※取材いただける場合は、事前に下記問い合わせ先までご連絡ください。

【 問い合わせ：庶務課 五十嵐 TEL0258-39-2203 】

第18回

長岡空襲体験画展

5月18日(土)～6月23日(日)

長岡戦災資料館3階 学習室(月曜日休館)
午前10時～午後4時



私達一家は中島方面に向かい、柿川の辺りで雑踏の中、気が付くと祖母と姉の姿がありません。確認しあつてきたのに、はぐれてしまいました。心配しながらも、父の引率で水道タンクを目当てに逃げていきました。

「敵機襲来」

伊丹 功さん

(当時 神田国民学校1年生)

『長岡空襲の体験を聞く会』を開催します

◆第1回 日時 5月18日(土) 13:30～

内容 空襲体験者のお話

紙芝居「みちこのいのち」 演者・今井和江さん

◆第2回 日時 6月22日(土) 13:30～

内容 空襲体験者のお話

朗読「おかあさんの木」ほか 演者・加藤博久さん



事前の申し込みは
不要です

空襲体験者のお話を直接聞ける貴重な機会です。どうぞご参加ください。

長岡戦災資料館

〒940-0061 長岡市城内町2-6-17
TEL 36-3269 FAX 36-3335